

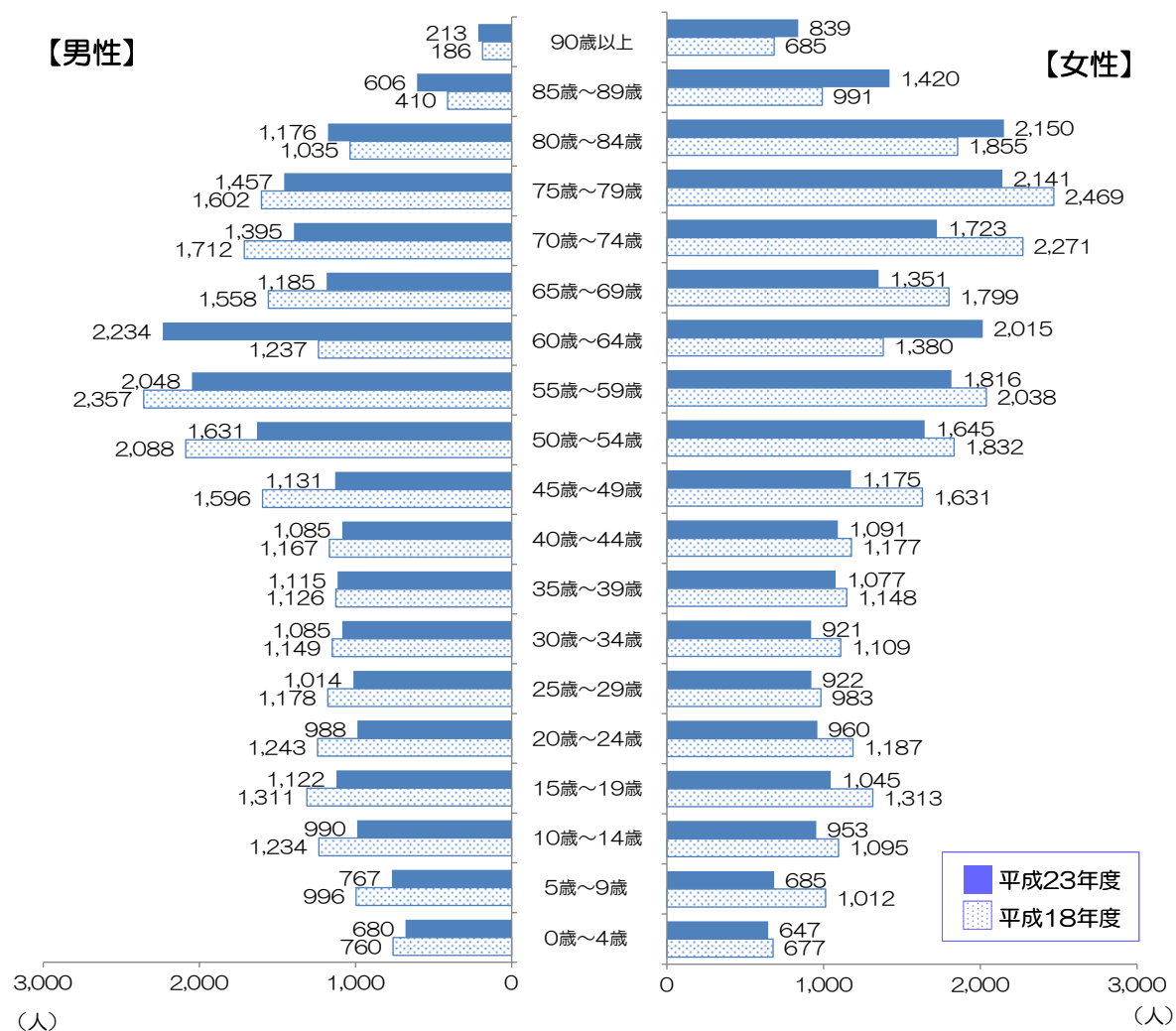
## 第2章 高齢者を取り巻く状況と将来推計

### 第1節 高齢者人口・高齢化率の現状

#### (1) 人口構成

人口構成をみると、平成18年度と比較すると、平成23年度は総人口が8.1%減となっており、特に年少人口（15歳未満）の減少が18.2%と大きくなっていますが、高齢者人口の減少幅は少なく、少子高齢化が進行しています。

	平成18年度		平成23年度		増減率 (H23/H18)
	人数	構成比	人数	構成比	
総人口	50,597	100.0%	46,498	100.0%	-8.1%
男性	23,945	47.3%	21,922	47.1%	-8.4%
女性	26,652	52.7%	24,576	52.9%	-7.8%
年少人口（15歳未満）	5,774	11.4%	4,722	10.2%	-18.2%
生産年齢人口（15歳～64歳）	28,250	55.8%	26,120	56.2%	-7.5%
高齢者人口（65歳以上）	16,573	32.8%	15,656	33.7%	-5.5%



## (2) 人口及び高齢化率の現状

みよし広域連合における平成23年10月1日現在の総人口は46,498人となっており、平成18年度以降、減少傾向となっています。

年齢別にみると、40歳未満及び40～64歳は減少傾向になっているのに対し、75歳以上は増加傾向となっています。

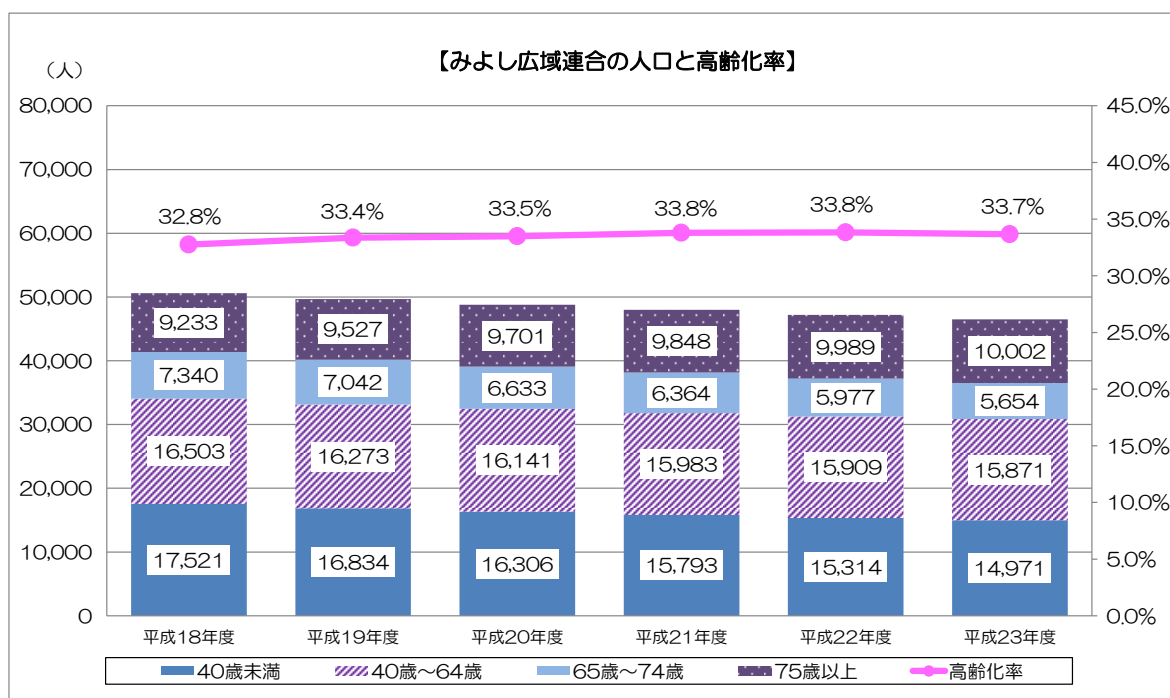
このため高齢化率（総人口に占める65歳以上の割合）は、平成23年10月1日現在において全国平均の23.4%（平成23年10月1日概算値）を10.3ポイント上回り、33.7%となっています。

また、平成18年度と比較しても0.9ポイント高齢化が進行しています。

（単位：人）

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総人口	50,597	49,676	48,781	47,988	47,189	46,498
40歳未満	17,521	16,834	16,306	15,793	15,314	14,971
40歳～64歳	16,503	16,273	16,141	15,983	15,909	15,871
65歳以上	16,573	16,569	16,334	16,212	15,966	15,656
65歳～74歳	7,340	7,042	6,633	6,364	5,977	5,654
75歳以上	9,233	9,527	9,701	9,848	9,989	10,002
高齢化率	32.8%	33.4%	33.5%	33.8%	33.8%	33.7%

各年10月1日時点 住民基本台帳



## 第2節 高齢者人口・高齢化率の今後

人口推計は三好市、東みよし町において平成18年から平成23年の各10月1日時点の住民基本台帳による1歳刻み人口を用いたコーホート変化率法により行い、その推計結果を合算して算出しました。

総人口は今後減少し続けるのに対し、65歳以上の人口は増加し続け、本計画の最終年である平成26年には高齢化率36.2%となり、平成23年10月1日現在33.7%と比較して2.5ポイント増加する見込みとなっています。

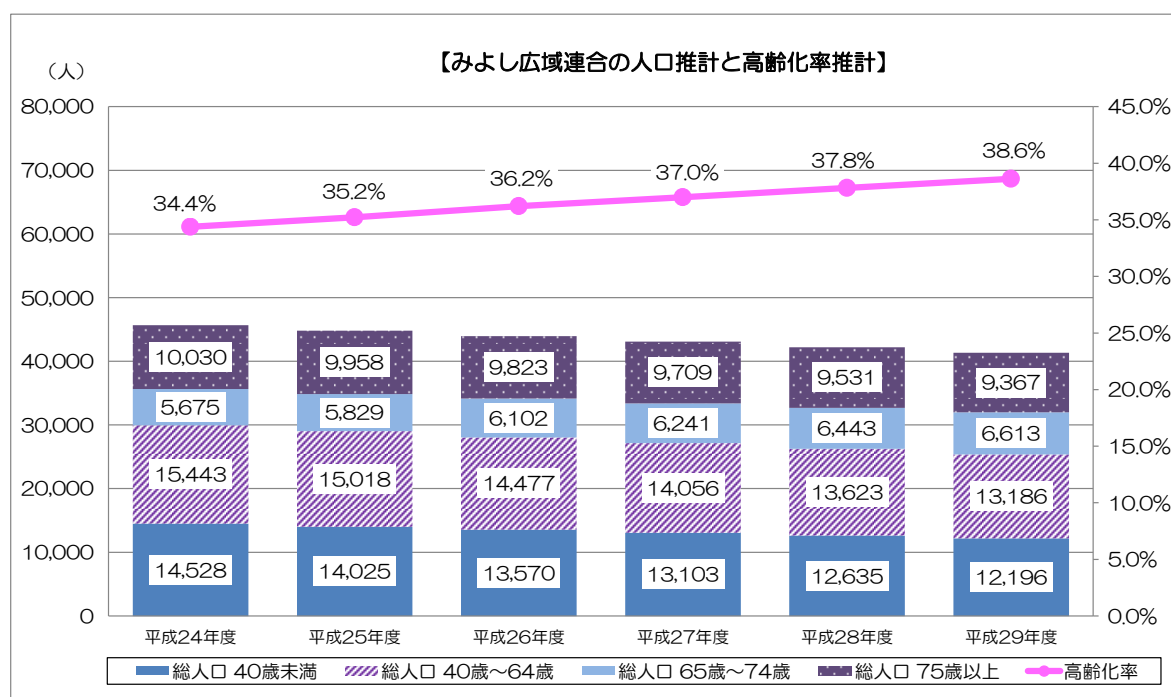
このことから、保険給付によるサービスのみならず、地域での見守り体制の構築や、生活支援サービスを展開する必要があると考えられます。

また、後期高齢者は減少傾向にあるものの、前期高齢者の増加が大きくなっています。

(単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
総人口	45,676	44,830	43,972	43,109	42,232	41,362
40歳未満	14,528	14,025	13,570	13,103	12,635	12,196
40歳～64歳	15,443	15,018	14,477	14,056	13,623	13,186
65歳以上	15,705	15,787	15,925	15,950	15,974	15,980
65歳～74歳	5,675	5,829	6,102	6,241	6,443	6,613
75歳以上	10,030	9,958	9,823	9,709	9,531	9,367
高齢化率	34.4%	35.2%	36.2%	37.0%	37.8%	38.6%

コーホート変化率法による推計値



### 第3節 要支援・要介護認定者の現状

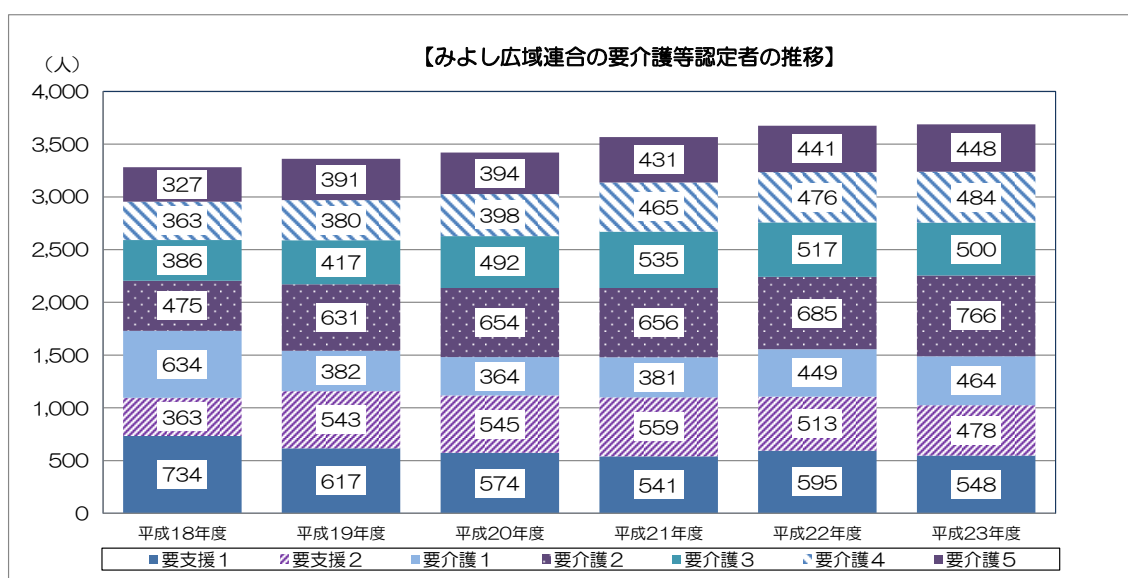
要支援・要介護認定者（各年度10月1日現在）は、平成18年度の3,282人から平成23年度にかけて406人増加、平成23年10月1日現在で認定者数は3,688人となっています。

また、平成23年度の認定率は平成18年度の19.8%から3.8ポイント上昇し、23.6%となっています。

（単位：人）

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
要支援1	734	617	574	541	595	548
要支援2	363	543	545	559	513	478
要介護1	634	382	364	381	449	464
要介護2	475	631	654	656	685	766
要介護3	386	417	492	535	517	500
要介護4	363	380	398	465	476	484
要介護5	327	391	394	431	441	448
合計	3,282	3,361	3,421	3,568	3,676	3,688
認定率	19.8%	20.3%	20.9%	22.0%	23.0%	23.6%

各年10月1日時点 みよし広域連合介護保険センター調べ



平成 23 年度における介護度別構成比をみると、要支援 1 は 14.9%、要支援 2 は 13.0%、要介護 1 は 12.6%、要介護 2 は 20.8%、要介護 3 は 13.6%、要介護 4 は 13.1%、要介護 5 は 12.1%となり、要介護 3 以上の重度の認定者数は 38.8%で、4 割近くになっています。

【介護度別構成割合（平成23年10月1日時点）】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数	548	478	464	766	500	484	448	3,688
構成比	14.9%	13.0%	12.6%	20.8%	13.6%	13.1%	12.1%	100.0%

※小数第2位を四捨五入している為、合計が一致しない。

軽度	重度
61.3%	38.8%

また、年齢・介護度別人数をみると、70～74歳から加齢に伴い、要支援・要介護認定を受ける方が増えているのがわかります。

このことから、介護予防事業に重点を置き、地域全体で介護予防に取り組めるよう、地域リーダーの育成や、参加し易い環境づくりを進めていく必要があります。

【年齢・介護度別人数（平成23年10月1日時点）】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
40～64歳	6	8	17	23	10	3	11
65～69歳	8	7	9	14	17	8	0
70～74歳	38	43	22	45	22	23	28
75～79歳	98	70	75	107	74	56	45
80～84歳	196	145	131	209	120	111	102
85歳以上	202	205	210	368	257	283	262
合計	548	478	464	766	500	484	448

## 第4節 要支援・要介護認定者の今後

人口推計結果と平成23年度の要支援・要介護認定率を基に、本計画期間における要支援・要介護認定者の推計を行いました。高齢者の増加に伴い、認定者数の増加が予測されます。

平成23年度と平成26年度を比較すると、要介護認定者数は118人増加すると見込まれ、要介護度が軽度（要支援1～要介護2）の認定者が41人、重度（要介護3～要介護5）の認定者が77人となっています。

そのため、認定率もおおよそ24%となり、第1号被保険者の4人に1人が認定者になると見込まれます。

(単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
要支援1	552	550	548
要支援2	484	485	485
要介護1	472	473	475
要介護2	778	784	789
要介護3	508	515	520
要介護4	494	505	512
要介護5	459	470	477
合計	3,747	3,782	3,806
認定率	23.9%	24.0%	23.9%

厚生労働省ワークシートによる推計値

